

ミニ放送史

- 1920.11. 2(大 9) アメリカでラジオ放送開始(KDKA局)
- 1922.11.14(大11) イギリスでラジオ放送開始(BBCの前身)
- 1925. 3.22(大14) 日本で最初のラジオ放送(仮放送)開始(東京・芝浦/1日5時間、聴取契約3500件)
- 1925. 7.12(大14) ラジオ本放送開始(東京・愛宕山)
- 1926.12.25(昭 1) 高柳健次郎テレビ伝送実験に成功(「イ」の字)
- 1927. 8.13(昭 2) 全国中等学校優勝野球大会を甲子園から実況中継(スポーツ中継の始まり)
- 1928.11. 1(昭 3) 「ラジオ体操」放送開始
- 1930. 6. 1(昭 5) 技術研究所設立(テレビ研究開始)
- 1931. 4. 6(昭 6) ラジオ第2放送開始(東京)
- 1935. 4.15(昭10) 学校放送の全国放送開始
- 1935. 6. 1(昭10) 海外放送開始(北米西部・ハワイ向け/日本語・英語、1日1時間)
- 1936. 2.29(昭11) 2.26事件で「兵に告ぐ」を放送
- 1939. 5.13(昭14) テレビ実験放送成功(技術研究所→放送会館間)
- 1941.12. 8(昭16) 太平洋戦争開戦を臨時ニュースで放送
- 1945. 8.15(昭20) 「終戦の詔書」(録音)を放送
- 1945.12.31(昭20) 「紅白音楽試合」(現「紅白歌合戦」)放送開始
- 1946. 1.19(昭21) 「のど自慢素人音楽会」(現「NHKのど自慢」)放送開始
- 1946. 6.15(昭21) 放送文化研究所設立
- 1950. 6. 1(昭25) 放送法による日本放送協会発足
- 1951. 9. 1(昭26) 民放ラジオ局開局(中部日本放送・新日本放送)
- 1951.12.15(昭26) 第1回NHK歳末たすけあい運動実施
- 1953. 2. 1(昭28) テレビ本放送開始(1日4時間、受信契約866件)
- 1953. 8.28(昭28) 民放テレビ局開局(日本テレビ放送網)
- 1956. 3. 3(昭31) 放送博物館開館(愛宕山)
- 1959. 1.10(昭34) 教育テレビ放送開始(東京)
- 1960. 9.10(昭35) カラーテレビ本放送開始(東京・大阪)
- 1961. 4. 3(昭36) 朝の連続テレビ小説放送開始(第1作「娘と私」)
- 1963. 4. 7(昭38) 大河ドラマ放送開始(第1作「花の生涯」)
- 1963.11.23(昭38) 初の日米間テレビ衛星中継受信実験成功(ケネディ米大統領暗殺を速報)
- 1964.10.10(昭39) 第18回オリンピック東京大会を実況中継(各国へ衛星中継)
- 1965.10.11(昭40) 第1回日本賞教育番組国際コンクール開催
- 1969. 3. 1(昭44) FM本放送開始
- 1969. 7.21(昭44) アポロ11号による人類初の月面第一歩を宇宙中継
- 1971.10.10(昭46) 総合テレビ全面カラー化
- 1976. 4.15(昭51) 「NHK特集」放送開始
- 1982.12.17(昭57) テレビ音声多重放送本放送開始(東京・大阪)
- 1983. 4. 4(昭58) 連続テレビ小説「おしん」放送(～84.3.31)
- 1985. 9. 1(昭60) 緊急警報放送システム運用開始
- 1985.11.29(昭60) 文字放送開始(東京・大阪/86.11.29全国放送開始)
- 1989. 6. 1(平 1) 衛星放送本放送開始
- 1991. 1.17(平 3) 湾岸戦争開戦で速報(米テレビ局の衛星中継映像を放送)
- 1994.11.25(平 6) ハイビジョン実用化試験放送開始
- 1995. 1.17(平 7) 阪神・淡路大震災報道(安否情報など長時間の災害報道を連日実施)
- 1998. 4. 1(平10) デジタル国際放送「NHKワールドTV」放送開始
- 2000.12. 1(平12) BSデジタル放送開始
- 2003.12. 1(平15) 地上デジタル放送開始(東京・大阪・名古屋)
- 2011. 7.24(平23) テレビ、アナログ放送終了(岩手県、宮城県、福島県を除く)
- 2012. 3.31(平24) テレビ、アナログ放送終了
- 2013. 2. 1(平25) テレビ放送開始60周年
- 2015. 3.22(平27) 放送開始90周年
- 2016. 3. 3(平28) 放送博物館60周年
- 2018.12. 1(平30) NHK BS4K・BS8K本放送開始

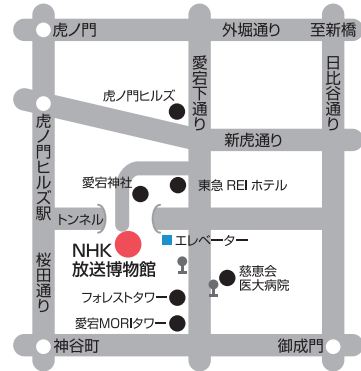
NHK放送博物館のご案内

■開館時間/午前10時00分～午後4時30分

■入館料/無料

■休館日/月曜日・年末年始

月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌日の火曜日が休館日となります。



最寄りの交通機関

- 【地下鉄】
- ・日比谷線/神谷町駅から徒歩8分
 - ・日比谷線/虎ノ門ヒルズ駅から徒歩8分
 - ・都営三田線/御成門駅から徒歩10分
 - ・銀座線/虎ノ門駅から徒歩13分
- 【J R】
- ・新橋駅から徒歩20分
- 【バス】
- ・東京駅丸の内南口～等々力(東98)/慈恵会医大前 下車徒歩3分
 - ・新橋駅北口～渋谷駅(渋88)/虎ノ門3丁目 下車徒歩5分

■スタンプ欄■



NHK放送博物館

〒105-0002 東京都港区愛宕2-1-1 TEL 03-5400-6900
ホームページ <https://www.nhk.or.jp/museum/>

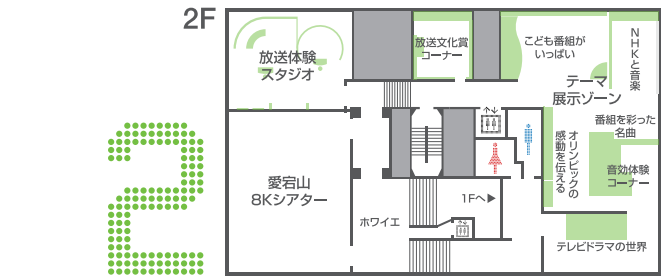
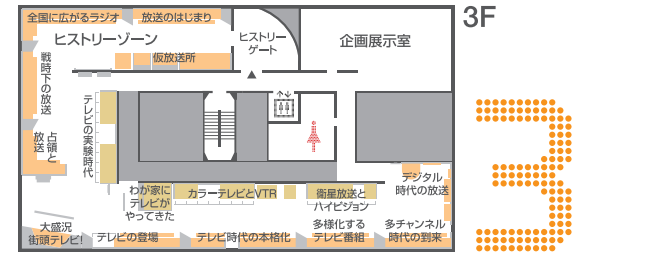
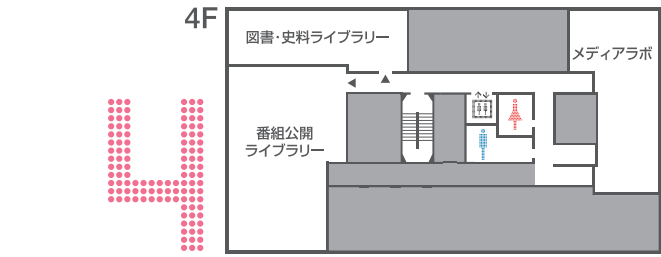
(2022年1月)

ガイドマップ



NHK MUSEUM OF BROADCASTING

フロアマップ



ようこそNHK放送博物館へ

NHK放送博物館は世界最初の放送専門のミュージアムとして、1956年に“放送のふるさと・愛宕山”に開館しました。日本の放送が始まってから90年あまり。その間ラジオからテレビへ、さらに衛星放送やハイビジョン、そしてデジタル放送へと大きく進歩・発展してきました。放送の歴史に関する約3万件の資料を所蔵し、順次公開しています。



1F

- ウェルカムゾーン
- 放送歴史絵図



放送歴史絵図 ラジオ放送開始からの放送の歴史をイラストで紹介。タッチパネルに触れると、実際の画像・映像が映し出されます。



ウェルカムゾーン 放送の歴史を彩ったマイクやカメラなどの放送機器を展示。



2F

- 愛宕山8Kシアター (中2F)
- 放送体験スタジオ (中2F)
- テーマ展示ゾーン
- 放送文化賞コーナー



愛宕山8Kシアター
200インチの大型スクリーンと22.2マルチチャンネルにより、8Kスーパーハイビジョンの魅力を体感してください。



放送体験スタジオ
ニュース、気象予報やバーチャル映像を体験できるほか、テレビ画面を構成する3原色の原理などが学べます。



テーマ展示ゾーン
「テレビドラマの世界」「オリンピックの感動を伝える」「NHKと音楽」「こども番組がいっぱい」の4テーマを見て楽しむ展示。



放送文化賞コーナー



3F

■ ヒストリーゾーン

ラジオ放送開始から現在までの通史を一望でき、放送の未来を感じられる展示。

1. 放送のはじまり(1920～)

- 高まるラジオ熱
- 三局鼎立時代

2. 全国に広がるラジオ(1926～)

- 日本放送協会の設立
- 番組の広がりと聴取者の拡大
- 学校放送、海外放送の開始
- 二・二六事件とラジオ放送

3. 戦時下の放送(1937～)

- 竣工した“放送の殿堂”
- 戦時下の放送
- 終戦と玉音放送

4. 占領と放送(1945～)

- 占領下で生まれた番組
- 放送法施行と民放の開局

5. テレビの登場(1953～)

- テレビ本放送開始
- 初期のテレビ番組
- 教育テレビの誕生
- 皇太子ご結婚とテレビの普及



ヒストリーゲート



373型
ダブルボタン
マイクホン



放送が始まった日



開局記念ポスター



戦時下の放送



占領と放送



受信契約第1号のテレビ



テレビ登場の頃のお茶の間の風景

6. テレビ時代の本格化(1964～)

- 世界的イベントとテレビ放送
- 茶の間を彩ったテレビ番組
- 同時中継で伝えたニュース

7. 多様化するテレビ番組(1974～)

- ENGと家庭用VTRの登場
- 大型企画番組の開花
- 多様化する番組
- 『おしん』ブームは世界へ

8. 多チャンネル時代の到来(1989～)

- 衛星放送の普及と多チャンネル化
- 変動する社会とテレビ
- 阪神・淡路大震災と災害報道

〈トピックコーナー〉

テレビの実験時代

- テレビ研究の始まり
- 戦前のテレビ実験
- テレビの実用化

カラーテレビとVTR

- カラーテレビの開発
- VTRの登場

衛星放送とハイビジョン

- 衛星放送の開始
- ハイビジョンの開発



4F

■ 番組公開ライブラリー

NHKが放送した1万本を超える番組を視聴していただけます。

■ 図書・史料ライブラリー

放送に関する図書や放送文化研究所の刊行物などが閲覧できます。



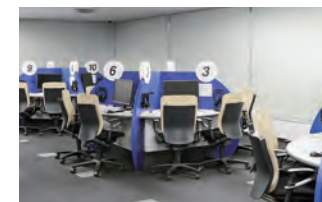
テレビ時代の本格化



多様化するテレビ番組



多チャンネル時代の到来



番組公開ライブラリー



図書・史料ライブラリー